

(別紙5)

整理番号 2021P-672

補助事業名 2021年度 緊急的な対応を必要とする事業

(新型コロナウイルス感染症の拡大防止策)補助事業

補助事業者名 公益社団法人いわき産学官ネットワーク協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡大防止

(2) 実施内容

サーマルカメラを設置し来館者の非接触体温計測及び空気清浄機、二酸化炭素センサー等による適切な換気を促し感染予防対策を強化する。また、抗原検査キットで検査を実施し安心・安全な施設運営を目指す。

<https://iwaki-sangakukan.com/wp-content/uploads/2022/02/>

<サーマルカメラ>

館内の出入口に設置しております。直接触れることなく瞬時に体温測定可能です。



<二酸化炭素センサー>

館内全施設に設置しました。空間のCO₂濃度を測定しCO₂モニタで見える化!



<アクリルパーテーション>

飛沫感染防止のため、シェアオフィス内に増設。これにより受付窓口・ミーティングテーブル等、対面する全ての箇所を設置完了いたしました。



<空気清浄機・サーキュレーター>

密集しやすい館内の一部に空気清浄機及びサーキュレーターを設置し、部屋の換気を強化しました。(この他に定期的に館内は換気及び点検を実施しています)



(別紙5)

<パルスオキシメーター>

感染が拡大し病床がひっ迫することを想定し、自宅療養中の健康観察時に必要なパルスオキシメーターを導入しました。



<抗原検査キット>

検査の正確性が高い抗原検査キットを導入し、人の往来が多い年末年始及び感染が拡大した2月上旬に検査を実施し全員陰性を確認いたしました。今後とも安心・安全な施設運営を目指しております。



2 予想される事業実施効果

サーマルカメラの設置により検温時の接触をなくすことで感染防止対策となり、更には来館者や職員の体調管理及び検温促進につながる。また、空気清浄機や二酸化炭素センサー等による適切な換気を実施することにより、来館者や職員の健康と安全を守るだけでなく、利用者の増加につながることを期待される。

(別紙5)

3 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 公益社団法人いわき産学官ネットワーク協会
(いわきサンガクカンネットワークキョウカイ)

住 所 : 〒970-8026
福島県いわき市平字田町120番地

代 表 者 : 会長 猪狩 正明 (イガリ セイメイ)

担 当 部 署 : 総務管理係 (ソウムカンリガカリ)

担 当 者 名 : 係長 富樫 奈央 (トガシ ナオ)

電 話 番 号 : 0246-21-7570

F A X : 0246-21-7571

E-m a i l : iwaki-sangakukan@bz01.plala.or.jp

U R L : <http://www.iwaki-sangakukan.com/>